

労働者のみなさん
あけましておめでとう
ございます

日雇労働者のための
組合として活動を始めて
55年目の正月となります。
今年もよろしくお願ひします。

年明けそうそう「震度7」の地震が北陸
石川を襲いました。翌日羽田空港で
飛行機が衝突する大惨事もおきました。
とてつもないことが起きそうな年にな
りそうです、



辰

2024年1月4日(木)

大阪城」14416号

電話06-6647-4947

全港湾建設支部西成分会

55年前。先の大阪万博の開かれる前年に無権
利な状況に働かされる日雇労働者のためにと
組合がつくられました。2度目の大阪万博。
1年と3カ月をきって大変な事態になっている
ようです。問題が焦点化しそうです、

迎春、2024年、辰年、新しい年が明けた。
辰は竜で、想像上の動物でわからないことが多い
なっている。2億5000万年前から6600万年前までの間は、
恐竜、海には海竜、空には、空中を飛ぶ竜もいたと
想像できる。化石として、恐竜、海竜は科学的には
存在が証明されている。えたいの知れない竜の年になり
わしく、今年には「混乱の年」かもしれません。

2024年は甲辰(コウボクのタツ)の年。

甲はよろいで、よろいをつけた草木の芽が殻を破って頭を少し出した象形文字。人事に適用すると、旧体制が破れて革新の動きが始まることを意味する。他方、「辰」は理想に向かって辛抱強く、かつ慎重に、いろいろの抵抗や妨害と闘いながら歩を進めてゆく意味。「甲辰」の意味するところは、旧体制の殻を破って革新の歩を進めなければならないが、いろいろの抵抗や妨害があり、困難と闘う努力をしながら、慎重に伸びてゆかねばならないということ。」

「癸卯」の2023年に筋道を通すことを怠り收拾すべからざる行き詰まりに到達していれば、「甲辰」の2024年は、その殻を破る苦しみに直面する年になる。(植草一秀氏のブログから)

ウクライナにパレスチナ 戦争の火種がどんどん大きく広がってがってきて、今年にはもつと日本に住み生活する我々も「戦争が身近になる年」になりそうです。大きな歴史的転換期を世界も日本も体験することになりそうです。